

ゴールやボールを大きいものに変え
難易度を調整しました

(3)－6

活動名	バケットボール(★)	分類	たかめあいプログラム
準備	ブルーシート、紙コップ、ボール	対象	小学生以上
ねらい・効果	対話による課題解決	人数	5～8人
安全配慮事項	激しい動きを伴うものではないため比較的安全であるが、ケガには、十分注意する。	時間	10分程度
内容	ブルーシートにボールを載せ、参加者全員でブルーシートを傾けながら、ボールに手を触れることなく、床に置いたコップに入れる。ボールを落としてしまったり、コップが倒れてしまったりした場合は、初めからやり直し。ボールの大きさが難易度が変化する。		
手順	1 ブルーシートを広げ(人数や活動場所によって広さを変える)、ボールを中心に置き、また、ボールを入れる紙コップを床に置く。 2 参加者全員で、ブルーシートを持ち上げ、ボールに直接触れることなく、シートを傾けながら、コップに入れる。(参加者同士で声を掛け合いながら、行う) 3 コップからボールが飛び出す、または、コップが倒れボールが出てしまった場合は、失敗として、最初からやり直しとする。		
言葉がけ例			
効果的な支援	最初は失敗の連続でも必ずできると感じさせるよう、声掛けする。 異年齢集団でのアクティビティのときには、はじめのうちは年少者の意見を大切にできるような支援を行うとよい。		
備考	成功した場合は、ボールの大きさを変え、再度挑戦してもよい。(小さく、硬いゴルフボールの方が、難易度が高い) 成功すると、グループ全体での達成感が得られるため、時間的に余裕がある状況で行うようにする。		